



若柳流五世宗家元

若柳吉蔵



プロフィール

若柳流五世宗家。二代若柳寿童の三男で京都に生まれる。昭和六十二年、流儀の由緒ある名跡、吉蔵を継ぎ、平成十年五世宗家を襲名した。寿童の高弟、竜二郎と吉金吾に学び、古典や創作舞踊を手がける一方、近年は異流の若手との共演にも挑戦する。平成二十年秋の文化庁芸術祭では「月慈童」の舞台で優秀賞を受賞。京都・宮川町で毎年、「京おどり」の振付、指導も担当している。

受賞歴

- 一、平成十五年三月二十五日
『京都市芸術新人賞』受賞
- 一、平成十五年四月十九日
『第三十四回 舞踊批評家協会新人賞』受賞
- 一、平成十六年一月十五日
平成十五年度『第五十八回 文化庁芸術祭新人賞』受賞
- 一、平成二十一年一月二十二日
平成二十年度『第六十三回 文化庁芸術祭優秀賞』受賞
- 一、平成二十年十月三十日『若柳吉蔵の会』における「月慈童」の成果
- 一、平成二十一年一月三十日
第三十回『松尾芸能賞 舞踊新人賞』受賞
- 平成二十年六月五日『若柳吉蔵の会』「勸進帳」における弁慶の成果